

ロマンチスト大学 学生募集要項

1. ロマンチスト 大学とは	ロマンチスト大学は、三股町社会福祉協議会コミュニティデザインラボが企画・運営する、地域コーディネーターのための研修プログラムです。 「自分たちのまちを、自分たちで楽しく」を掲げて立ち上げたコミュニティデザインラボは、2025年までに200の活動と2025人の地域活動者を生み出し、住民主体で地域課題を解決するというミッションを達成しました。その実践の中で見えてきたのは、コーディネート技術やプロセスを知っているだけでは、地域に働きかけ続けることは難しいということです。 私たちは現場で積み重ねてきた経験から「地域へのロマンを持つ人こそが、地域コーディネートを続けられるのではないか」という仮説を立てました。壁にぶつかっても地域や人を信じ、まだ見ぬ未来を面白がりながら思い描き、「新しいものが人や状況を変えてきた」という確信を持って動き続ける力を私たちは「ロマン」と呼んでいます。 また、地域コーディネートの実践にはプロセスへの理解が欠かせません。当大学では、地域の生活動線上で住民のつぶやきを拾い、それらを掛け合わせて居場所や出番を生み出すコーディネート手法「お節介にもほどがある!!」を、プロジェクト型ゼミとして実践します。 ロマンと地域コーディネートの技術、プロセスへの理解を掛け合わせて学ぶことで、実行力のある地域コーディネーターを育てる場。それがロマンチスト大学です。 なお、ロマンチスト大学は、内閣府による「多世代参画による地域活力プラットフォーム構築調査事業」の一環として実施しています。同事業では、多世代参画による地域活力を掘り起こし、地域課題を持続可能な形で解決する仕組みづくりを目指しています。								
ロマンチスト大学が考える「ロマン」の三要素	<table><tr><th>要素</th><th>内容</th></tr><tr><td>シナリオ（未来）：未来に向かって面白くなる道筋、シナリオを描く構想力</td><td>未来に対して、もっとおもしろくなるための道筋や物語を具体的に思い描く構想力を持っている</td></tr><tr><td>まなざし（現在）：地域に対する関心と信頼</td><td>地域・人・変化に対して前向きな関心、可能性を感じ信頼している</td></tr><tr><td>手応え（過去）：新しいものを生み出すことが人や状況を変えるという確信</td><td>新しいもの（出来事・場所・物体など）を生み出すことが役割や出番を生むという体験や確信を持っている</td></tr></table> ここでのロマンチストとは、上述のロマンをもって、地域コーディネートを実施している人、していきたいと考えている人と定義します。なぜならば、ロマンをもっていることが実行力のある地域コーディネートの源泉になっていると考えているからです。	要素	内容	シナリオ（未来）：未来に向かって面白くなる道筋、シナリオを描く構想力	未来に対して、もっとおもしろくなるための道筋や物語を具体的に思い描く構想力を持っている	まなざし（現在）：地域に対する関心と信頼	地域・人・変化に対して前向きな関心、可能性を感じ信頼している	手応え（過去）：新しいものを生み出すことが人や状況を変えるという確信	新しいもの（出来事・場所・物体など）を生み出すことが役割や出番を生むという体験や確信を持っている
要素	内容								
シナリオ（未来）：未来に向かって面白くなる道筋、シナリオを描く構想力	未来に対して、もっとおもしろくなるための道筋や物語を具体的に思い描く構想力を持っている								
まなざし（現在）：地域に対する関心と信頼	地域・人・変化に対して前向きな関心、可能性を感じ信頼している								
手応え（過去）：新しいものを生み出すことが人や状況を変えるという確信	新しいもの（出来事・場所・物体など）を生み出すことが役割や出番を生むという体験や確信を持っている								
「お節介にもほどがある!!」とは	詳細は、「ロマンチスト大学」公式ウェブサイトの説明動画をご覧ください。 https://youtu.be/wWuExJKKibI 								
2. 大学が求める学生像	経歴や肩書きではなく、「地域への向き合い方」そのものを尊重します。今すでに地域コーディネートを実践している方はもちろん、まだ言葉にできていなくても、自分の地域や身の回りの出来事に対して「もっとこうなったら面白い」という感覚の芽を持っている方も歓迎します。 ・地域コーディネートの関心があり、実践している、またはこれから実践したいと考えている方 ・地域や人に対して「可能性がある」と感じ、面白がる姿勢を持っている方 ・自分の実践を振り返り、言語化することに前向きな方 ・チームでの対話や学び合いを楽しめる方								

ロマンチスト大学 学生募集要項

3.大学のカリキュラム

時期		やること	主な到達目標
集合前	Phase 0	自分とお互いを知る（ロマン経歴書の共有、チーム発表）	仲間関係の構築
Day 1	Phase 1	フィールドで見る・感じる（フィールドワーク）	コーディネートの実践感覚（現場体感）
Day 1	Phase 2	ロマンを語る（ロマン原論・自分のロマンの言語化）	ロマンの理解／ロマン×コーディネートの接続
Day 2	Phase 3	コーディネートを実践する（プロジェクト型ゼミ「お節介にもほどがある!!」）	コーディネートの実践感覚（現場実践）
Day 2	Phase 4	技術と思想を学ぶ（コーディネート原論・プロセスデザイン）	メカニズムの構造理解／プロセスの把握
Day 3	Phase 5	ロマンを言語化する（自地域実践計画の作成・ロマンチスト宣言）	価値観・本質の体得／ロマンの具体化
修了後	Phase EX ※特待生のみ	実践と伴走（自地域でのプロジェクト実践（お節介にもほどがある!!）・月次伴走支援）	実践力の獲得

4.募集概要

定員	30名程度（一般生：20名程度／特待生：5名以内／地元生：5名程度）
開催地	宮崎県北諸県郡三股町樺山3384-2（集合研修3日間）／オンライン（Phase 0・Phase EX）
集合研修日程	2026年10月21日（水）～23日（金）
受講料	50,000円（一般生）※特待生・地元生は全額免除 ※受講料に食費、宿泊費、交通費等は含まれません。 受講以外にかかる費用はご自身でご負担ください。

5.募集対象

全員共通	地元生の追加要件	特待生の追加要件
・地域コーディネートに関心があり、ロマンを持って地域と関わろうとしている方 ・現在コーディネートを実践している方、またはこれから実践したいと考えている方	・三股町、または近隣在住の方	・自地域での実践プロジェクト（お節介にもほどがある!!）を2026年度内に立ち上げられる方 ・月次進捗報告の提出、年度末報告会への登壇ができる方

6.応募方法

6-1. 提出内容

項目	対象	内容・目的
①ロマン経歴書	全員	ロマン・コーディネートへの考えを記述。
②ロマン実践宣言	特待生のみ	自地域での実践構想を記述。

6-2. エントリーの流れ

- 1 専用フォーム（特待生・一般生・地元生）より応募
- 2 フォーム選考（フォームに記載された内容による選考）
- 3 面談（特待生：必須40分／一般生・地元生：条件に応じ任意 20～30分）
- 4 可否通知

ロマンチスト大学 学生募集要項

7.選考について

選考の考え方

選考は「ロマンを持っているか」「コーディネートをやっている・やろうとしているか」の2点を必ず確認し、フォーム選考をおこないます。その後対象者とロマン対話（面談）を実施し最終合格者を決定します。

時期	内容
7月下旬	エントリー受付開始
7月30日（木）19:00～	ロマンチスト大学オンライン・オープンキャンパス
8月17日（月）17:00まで	応募締め切り（エントリー・フォーム送信）
8月20日（木）	特待生・ロマン対話（面談）対象者への日程調整連絡
8月24（月）～26日（水）	ロマン対話（面談）の実施（特待生：必須／一般生・地元生：対象者のみ）
8月27日（木）	合格者発表
9月下旬	Phase 0（リモート顔合わせ・チーム発表）
10月21（水）～23日（金）	集合研修3日間

8.集合研修の場所

三股町社会福祉協議会

〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町樺山3384-2 三股町総合福祉センター内

アクセス：宮崎空港から→宮崎空港駅発→（宮崎空港線 延岡行）「南宮崎駅」下車

→（日豊本線 普通西都城行）「三股町駅」下車→（徒歩9分）三股町総合福祉センター

9.お問合せ

ロマンチスト大学に関するご質問は、三股町社会福祉協議会 コミュニティデザインラボまでお問い合わせください。

ウェブサイト：<https://commulab.jp/>

電話：0986-52-1246（担当：大江、松崎）

メール：community.design.lab.mimata@gmail.com